

はしらづえ
[この答案用紙は、柱杖図を選択した場合の専用答案用紙です。]

2階平面図 縮尺1/100 (1目盛は9.1mmで半間=3尺を表す。)

1階平面図兼配置図 縮尺1/100 (1目盛は9.1mmで半間=3尺を表す。)

2階小屋伏図 縮尺1/100 (1目盛は9.1mmで半間=3尺を表す。)

2階床伏図兼1階小屋伏図 縮尺1/100 (1目盛は9.1mmで半間=3尺を表す。)

軸組図(南側外壁面⑨通り<⑨～⑨>) 縮尺1/100 (1目盛は9.1mmで半間=3尺を表す。)

柱杖図 縮尺1/10 (1目盛は30.3mmで1尺を表す。)

試験場

受験番号	はしらづえ 柱杖図を選択した場合の専用答案用紙です。
氏名	※右欄には 記入しないこと。

主要構造部材表 [木拾い書]

部材名	断面寸法(mm)	定尺長さ(mm)	本数	部材名	断面寸法(mm)	定尺長さ(mm)	本数	部材名	断面寸法(mm)	定尺長さ(mm)	本数
胴差	幅 ×せい			幅	幅 ×せい			幅	幅 ×せい		
2階床梁	幅 ×せい			幅	幅 ×せい			幅	幅 ×せい		
桁	幅 ×せい			幅	幅 ×せい			幅	幅 ×せい		
1階小屋梁	幅 ×せい			幅	幅 ×せい			幅	幅 ×せい		

凡例

表示記号	断面寸法 (mm)
単線	二重線
通し柱	○ □
2階の管柱	×
桁・小屋梁 (正角材)	— =
桁・小屋梁 (平角材)	— =
丸太材	△
火打梁	△
隅木・小屋束	— =
母屋・小屋束	— =
屋根仕上げ	
屋根配	

凡例

表示記号	断面寸法 (mm)
単線	二重線
通し柱	○ □
1階の管柱	○ □
1階と2階が重なる管柱	×
鋼管(正角材)	— =
鋼管(平角材)	— =
丸太材	△
火打梁	△
横木・小屋束	— =
母屋・小屋束	— =
屋根仕上げ	
屋根配	

凡例

表示記号	断面寸法 (mm)
単線	二重線
基礎	
土台	
通し柱管柱	
胴差・桁 (正角材)	
胴差・桁 (平角材)	
筋かい	45×90
開口部	
縦手置	

凡例

部材名	合印	部材名	合印
胴差・桁	☒	回り縁	☒
土台	☒	鴨居(下端)	☒
貫	☒	敷居(上端)	☒

柱杖の心

G.L.から土台下端までの高さ 1 mm
土台下端
G.L.
1階
2階
断熱の仕様(材料名・材料の厚さ)
欄 3 真壁 大壁

柱杖の心

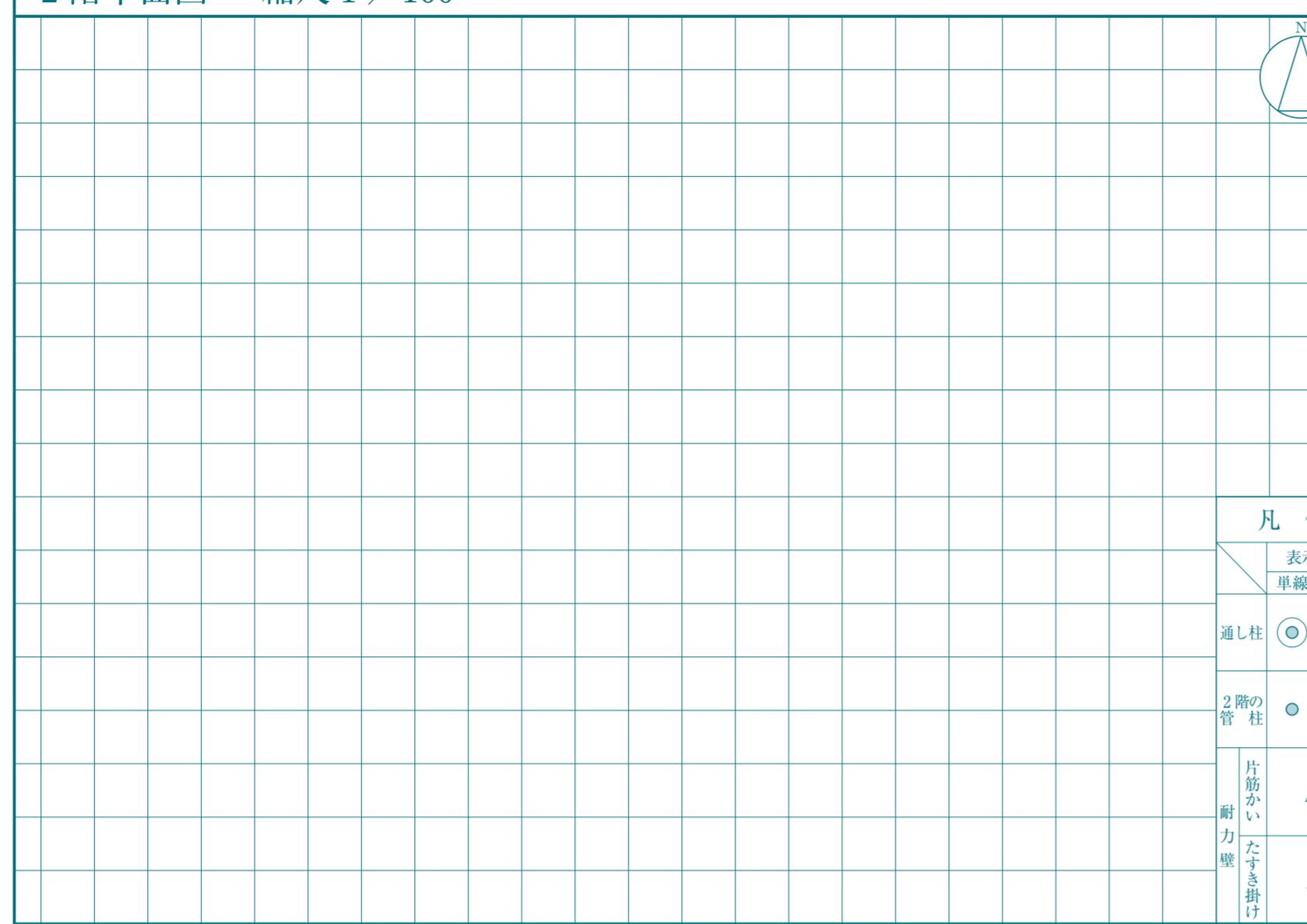
G.L.から柱杖の心上端までの高さ 2 mm
柱杖の心上端
G.L.
1階
2階

柱杖の心

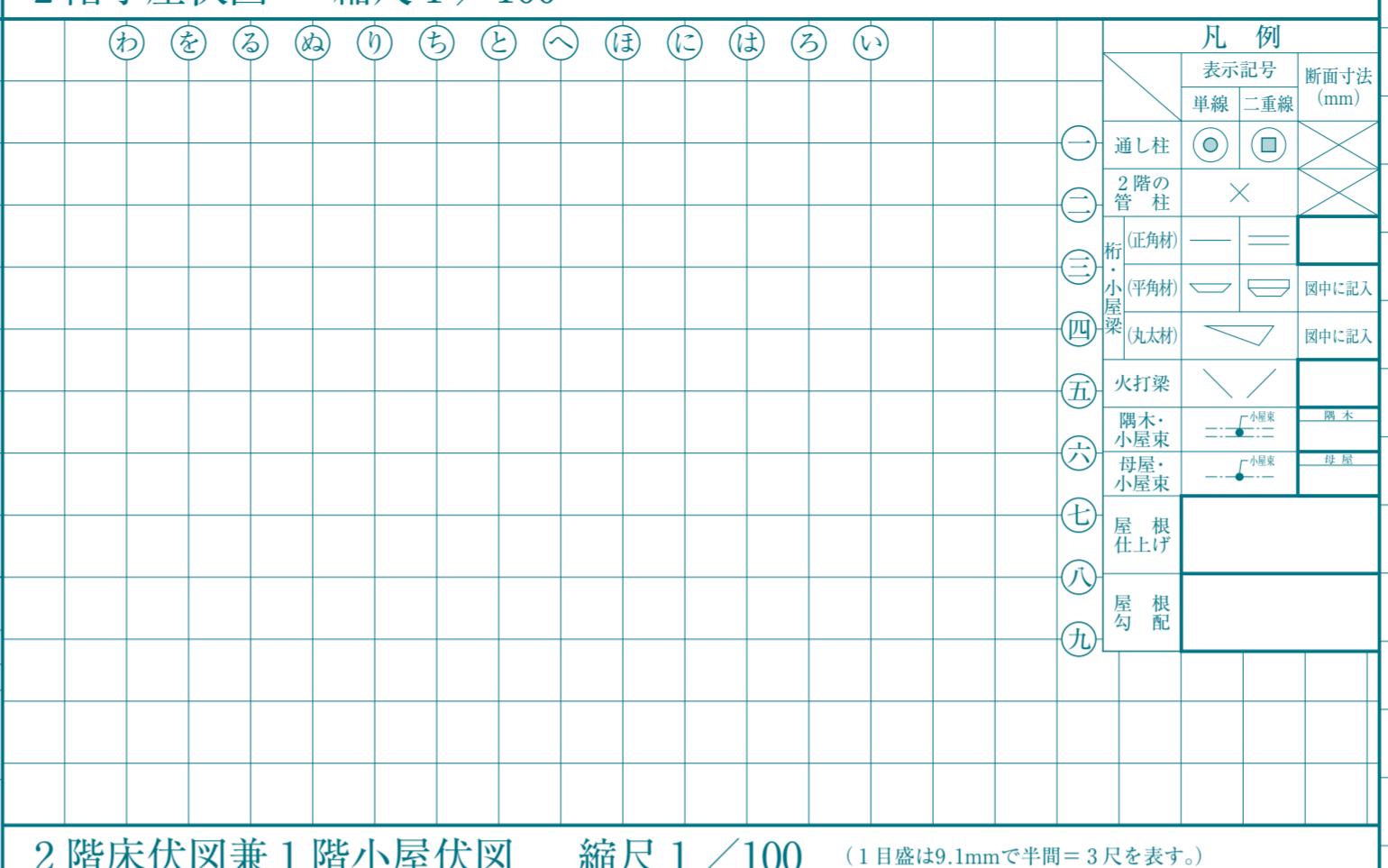
G.L.から柱杖の心上端までの高さ 2 mm
柱杖の心上端
G.L.
1階
2階

[この答案用紙は、矩計図を選択した場合の専用答案用紙です。]

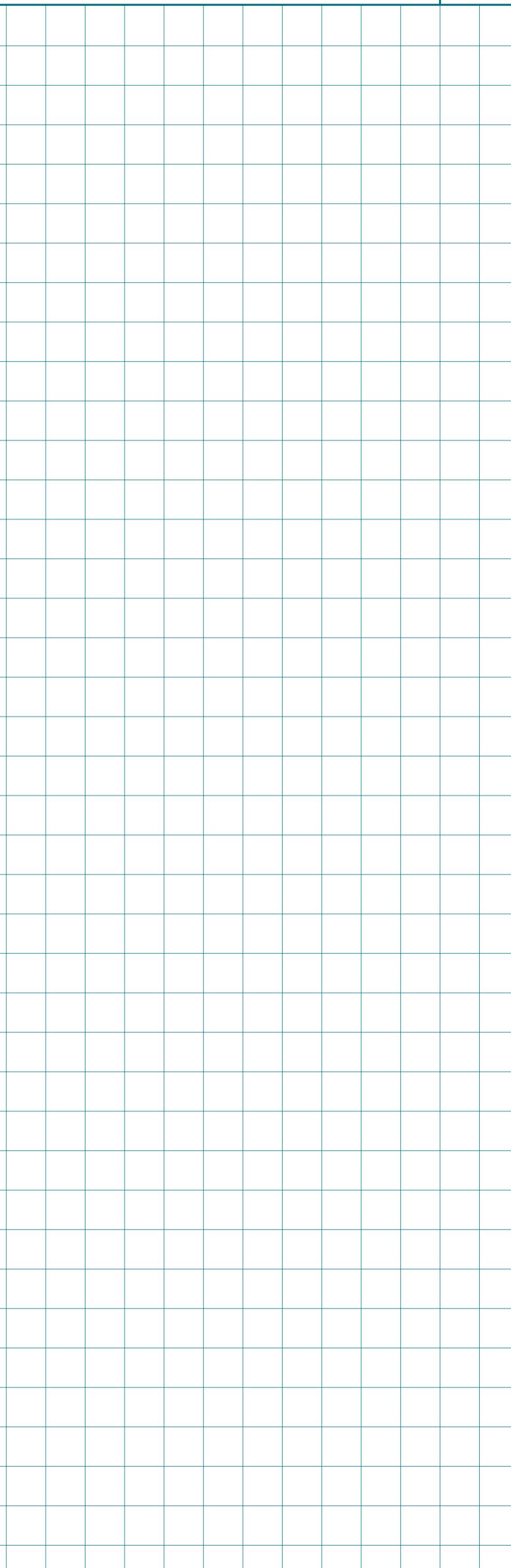
2階平面図 縮尺1/100 (1目盛は9.1mmで半間=3尺を表す。)



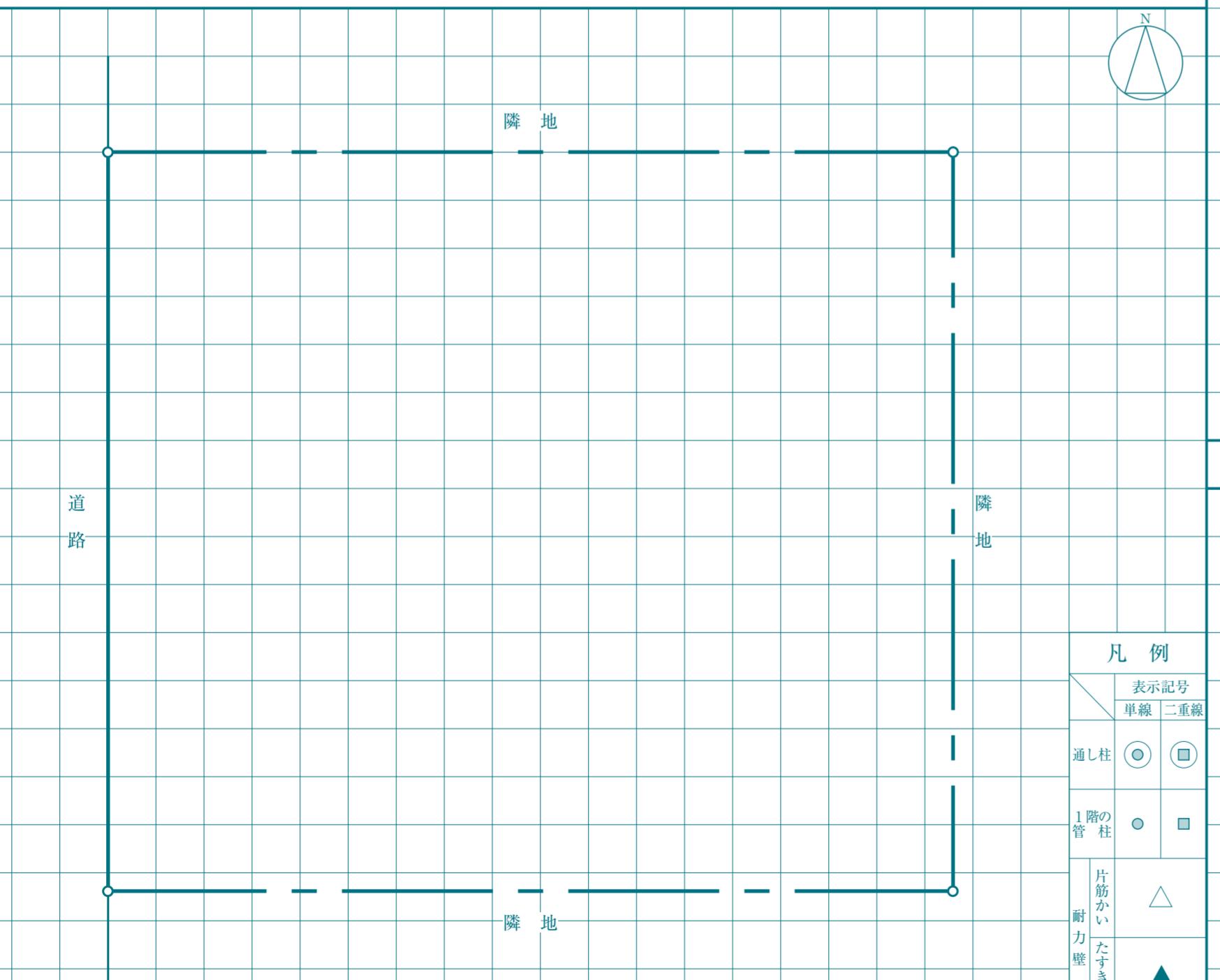
2階小屋伏図 縮尺1/100 (1目盛は9.1mmで半間=3尺を表す。)



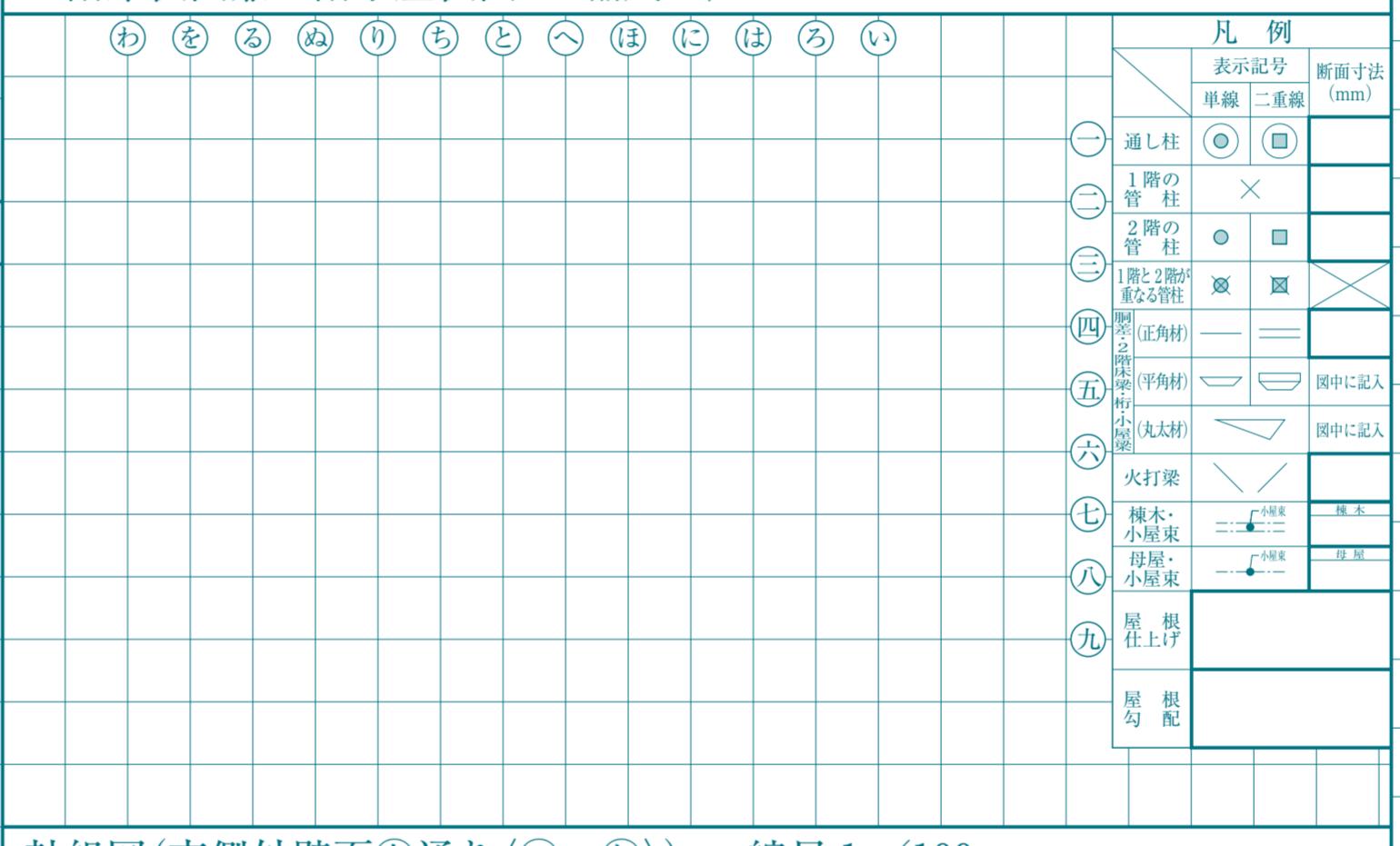
矩計図 縮尺1/20 (1目盛は10mm)



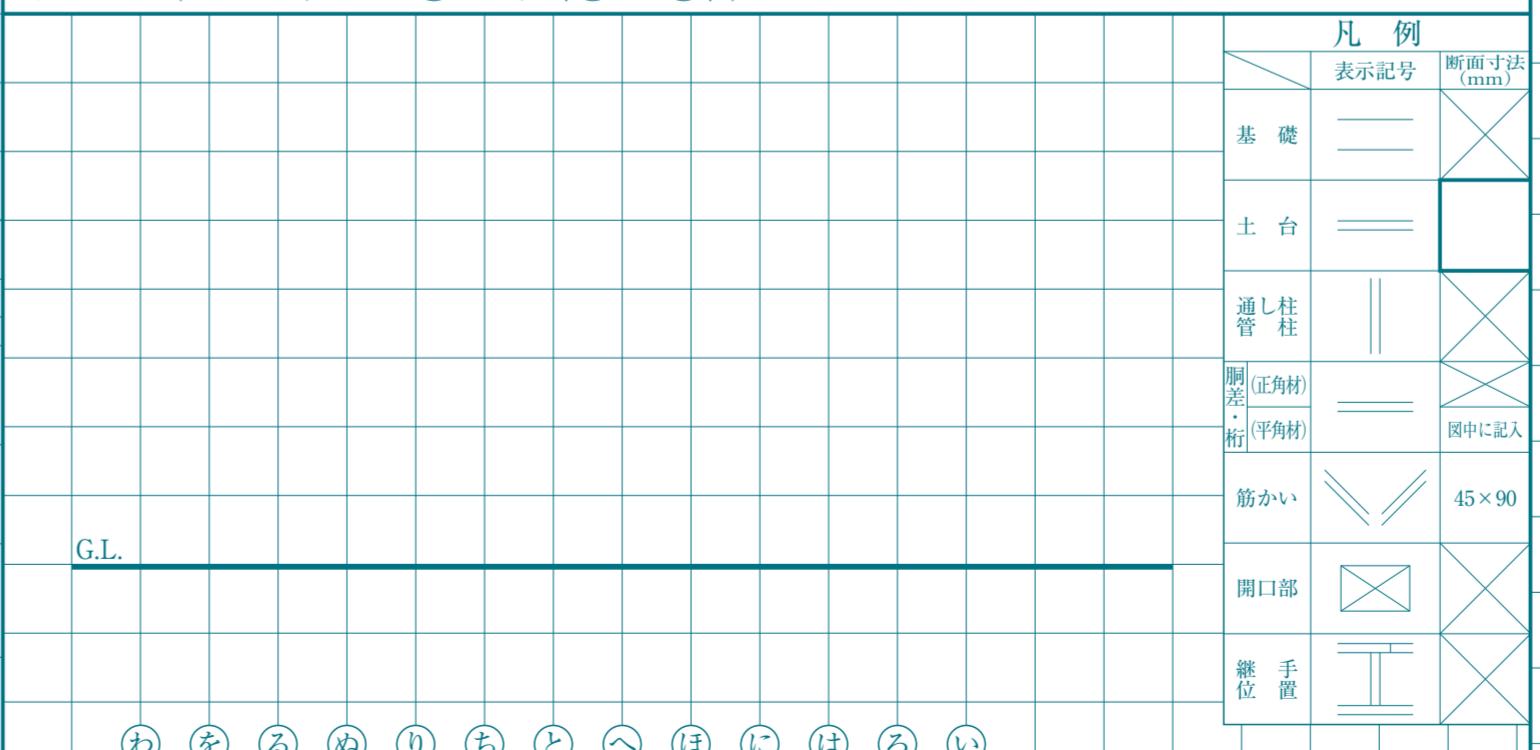
1階平面図兼配置図 縮尺1/100 (1目盛は9.1mmで半間=3尺を表す。)



2階床伏図兼1階小屋伏図 縮尺1/100 (1目盛は9.1mmで半間=3尺を表す。)



軸組図(南側外壁面⑨通り<⑨～⑨>) 縮尺1/100 (1目盛は9.1mmで半間=3尺を表す。)



試験場

受験番号

□	□	□	□	□
---	---	---	---	---

矩計図を選択した場合の専用答案用紙です。

氏名

※右欄には
記入しないこと。

1

2

3

4

主要構造部材表 [木拾い書]

2階床伏図兼1階小屋伏図における胴差、2階床梁、桁及び1階小屋梁について、平角材、丸太材の木拾いを行い、下欄に記入すること。なお、正角材は木拾いを行わなくてよい。

	断面寸法 (mm)	定尺長さ (mm)	本数	断面寸法 (mm)	定尺長さ (mm)	本数	断面寸法 (mm)	定尺長さ (mm)	本数
胴差	幅 ×せい			幅 ×せい			幅 ×せい		
2階床梁	幅 ×せい			幅 ×せい			幅 ×せい		
桁	幅 ×せい			幅 ×せい			幅 ×せい		
1階小屋梁	幅 ×せい			幅 ×せい			幅 ×せい		